岩手医科大学 いわて東北メディカル・メガバンク機構

バイオバンク利活用推進部門　特命講師・特命助教

公募要項

ー　いわて東北メディカル・メガバンク機構について　ー

岩手医科大学いわて東北メディカル・メガバンク機構（IMM）は、東日本大震災・津波によって被害を受けた東北2県（宮城県、岩手県）における医療の創造的復興を使命に、岩手医科大学を母体として平成24年（2012年）に発足しました。

震災後の生活環境の変化や震災関連ストレスなどの長期的な健康影響を、地域住民を対象としたコホート調査で評価し、その結果を自治体や地域の方々へ報告することで、地域の方々の健康維持・向上に取り組んでいます。

IMMはまた、東北大学東北メディカル・メガバンク機構（ToMMo）と連携して東北メディカル・メガバンク（TMM）計画を実施し、平成28年度までの第1段階において地域住民コホートと三世代コホートからなる15万人規模のバイオバンクとゲノムコホートを構築しました。平成29年度から令和2年度までの第2段階では、第1段階で参加頂いた方の2回目の調査（詳細二次調査）、令和3年度から令和7年度までの第三段階では3回目の調査（詳細三次調査）を実施しました。ToMMoと連携し、ゲノム・オミックス解析を実施することで、試料だけではなく情報も分譲する複合バイオバンクを構築、維持しています。合わせて基盤的解析結果をデータベースとして公開しています。

令和8年度から始まるTMM計画第4段階において、IMMは詳細四次調査を実施するとともに、第3段階までに収集した試料や情報を利活用することで、今後も個別化医療・個別化予防の実現に向け貢献することが期待されています。

ー　バイオバンク利活用推進部門について　ー

IMMメガバンク・データ管理部門では第１段階から第３段階までのコホート検体試料のロジスティクスやデータ整形、スーパーコンピュータへの格納を実施してきました。

令和8年度からの第4段階に向けて、メガバンク・データ管理部門と生体情報解析部門を統合したバイオバンク利活用推進部門を設置し、第4段階で収集する検体のバイオバンクへ保管、第3段階までに収集したコホート情報の整備、これまでにTMM計画にて収集した情報と疾患発症データを用いた関連解析研究、疾患発症リスク予測法ならびに発症前診断を確立することを目指しています。

ー　必要とする人材について　ー

バイオバンク利活用推進部門では第4段階におけるTMM計画の試料・情報の利活用促進により、本邦における次世代型個別化予防・個別化医療の実現に貢献するための人材を募集します。想定している課題は以下の通りです。

1）第4段階で収集するコホート調査の試料・情報をToMMoへ輸送する。
2）第3段階までに実施したコホート調査の情報、ゲノム解析、エピゲノム解析などの解析情報を整備し、TMM計画が整備するデータベース（dbTMM等）に格納する。
3）ゲノム情報、DNAメチル化情報などの生体情報を活用した疾患発症のリスク予測式を公開することで国内の個別化予防研究に貢献する。

１．職種・職務内容・勤務地・採用予定人数

職種	特命講師または特命助教
職務内容	・データ・検体のロジスティクスの管理運営業務：調査拠点でのデータや検体の収集から、岩手医科大学での管理、保管、東北大等への輸送までの一連の流れを統括していただきます。 ・ ToMMoとの連絡調整：参加者からの同意撤回（研究参加の意思の取り下げ）依頼への対応を始め、データや検体移送が円滑に進むように、ToMMo担当者との緊密な連絡調整を行っていただきます。 ・ 集めたデータの整理：TMM計画データベースに格納するためのデータ整理（クリーニング、加工、編集）を行っていただきます。 ・ データ・検体の分譲や利用依頼への対応：データ・検体の分譲や利用の申し込みに対応し、それらの準備と発送を行っていただきます。 ・集めたデータ・検体を利用しての解析研究：ゲノム、エピゲノム情報を用いた関連解析、疾患リスク予測モデルの開発などの研究開発（研究内容については相談に応じます）。 また、本機構ではOJT（On-the-Job Training）を推進しており、経験が無い方でも業務を通して学んでいただくことが可能です。 さらに、エフォートの10%の範囲内でTMM計画研究以外の独自の研究を進めていただくことが可能です。
勤務地	岩手医科大学矢巾キャンパス（岩手県紫波郡矢巾町医大通 1-1-1）
採用予定人数	２名

２．応募資格

応募資格	① 博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む。）又はこれと同等の学識を有すると認められる者であって、次の各号のいずれかに該当する者。 （1） 教育上の能力を有する者。 （2） 診療上の経験を有する者で、指導力があるもの。 （3） 研究上の知識及び経験を有する者で、指導力があるもの ② 下記のいずれかの経験を有する者。 ⑴ バイオバンク事業に関わった経験がある者 ⑵ 疫学研究の経験を有する者 ⑶ バイオインフォマティクス解析の経験を有する者。 ⑷ 遺伝子工学研究（DNA/RNA 抽出、クローニング、ライブラリー作製、シークエンス等）の経験を有する者。

	③ チームプレイで研究を進めるため、役割分担を円滑に進められるなど、コミュニケーション能力に長けていること。 ④ チームプレイに貢献することに加えて、独自の研究テーマを持ち込める方、または新規に立ち上げる意志があること。

3. 雇用形態・採用予定日・任期

雇用形態	特命講師・特命助教
採用予定日	令和８年１２月１日以降のできるだけ早い時期
任期	令和９年３月31日まで ※雇用期間満了後、東北メディカル･メガバンク計画の継続期間範囲内で、年度毎に更新する場合があります。年度途中で本計画が終了した場合は、年度途中に限らず終了日を以って雇用終了となります。更新された場合の最長雇用期間は１０年です。

4. 給与・処遇

〇大学基準に準ずる

初任給 （月給）	博士卒　　：301,800円	左記金額は、新卒の場合 （既卒者は卒年に基づき決定）
賞与	年間4.5ヶ月分（※令和６年度実績）	
諸手当	通勤手当、住居手当、退職手当 等	
昇給	年１回４月に定期昇給	
休日	日曜日、祝日、第２・３・４・５土曜日 年末（12月30日、31日）、年始（１月２日、３日） ※第１土曜日が休日の月の第２土曜日を除く	
休暇	年次有給休暇20日（採用日により付与日数は異なる）、夏季休暇、リフレッシュ休暇１日　等	
保険等	各種社会保険に加入	
勤務時間	平日・土曜日（第１土曜日のみ）１日につき７時間30分、１週は４週間を平均して39時間30分程度を原則とする。 ※但し、第１土曜日が休日の場合は第２土曜日	

5. 応募方法

募集期間	令和９年３月31日（水）まで ※応募書類受理後、順次選考を行います。

	※適任者が決定次第、募集を終了する場合がございます。 ※適任者が決定しない場合、募集期間を延長します。
提出書類	１．推薦書（指定様式） ２．履歴書（指定様式） ３．業績目録（指定様式） ４．研究内容の概要（指定様式） ５．志望動機（指定様式） ６．応募者について照会可能な研究者 ※指定様式をお送りしますので、下記連絡先までメールまたはお電話にてご連絡下さい。
提出方法	封書にて、件名「いわて東北メディカル・メガバンク機構バイオバンク利活用推進部門 特命教員　応募」と朱書きの上、下記提出先まで送付して下さい。 ※海外からの応募の場合はメールでの提出も受け付けます。
提出先 および 連絡先	〒028-3694　岩手県紫波郡矢巾町医大通 1-1-1 岩手医科大学いわて東北メディカル・メガバンク事務室 TEL：019-651-5110　ダイヤルイン 5508/5509 E-mail：megabank@j.iwate-med.ac.jp

６．選考方法・採否発表

一次選考	書類選考 ※書類選考通過者には、二次選考(面接)について後日ご案内致します。 ※不合格者については、後日文書にて通知致します。
二次選考	面接 ※Zoom などを利用したウェブ面接も検討致します。
採否発表	採否結果は、文書にて通知致します。

７．その他

募集者：学校法人　岩手医科大学